

日刊建設産業新聞（2015年12月28日付2面掲載）  
**【オリエンタルコンサルタンツ 札幌市路面電車ループ化開業  
 新設停留所 デザイン、設計など担当】**

**札幌市路面電車ループ化開業**

オリエンタルコンサルタンツ

**新設停留所 デザイン、設計など担当**

オリエンタルコンサルタンツが、ネイ&パートナーズジャパンと協働してデザイン、設計、工事監理を担当した札幌市路面電車ループ化と3か所の新設停留場が完成し、20日に開業した。

路面電車のループ化については、今後札幌市が迎える超高齢社会に向けて、人に優しいまちづくりの一環として利用者の利便性の向上を図ると

もに、市内の回遊性を高め、札幌駅前通の魅力向上やにぎわいにつなげるための取り組み。

同社が担当した、新設



狸小路内回り停留場(内観)

停留場の狸小路停留場

(外回り、内回り)、西

4丁目停留場(内回り)

の特長は、札幌の目抜き

通りとしてのにぎわい、

多様性、美しさの創出を

目指し、スチールのサン

ドイッチパネル構造によ

るモノコックで彫塑的な

デザインとしている。ま

た、札幌で初のサイドリ

ザベーションによる軌道

の特徴を生かして円弧状

で滑らかなデザインと

し、歩道から停留場にス

ムーズに導かれる形状と

した。

さらに、長さ27.5mの停

留場を、両端と歩道側の3つの壁だけで屋根を支える構造にするとともに、軌道側にある20mの

開口部にガラスをはめ込み、開放的で透明感のあるデザインとしている。